

原作 水上 勉

演出 幸 晃彦

語り 飛鳥井かづり

若州人形座 竹人形文楽

五番目夕霧楼

2021年

9月25日(土)・26日(日)

午後1時30分開場 午後2時開演

会場 若州一滴文庫くるま椅子劇場

料金 2,000円(全席自由)

定員 100名(予約開始 7月26日(月)より)

主催／特定非営利活動法人一滴の里 後援／おおい町教育委員会

お願い

- ・発熱のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ・ご来場時のマスクの着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、座席数を限定しての開催となります。

■お問い合わせ・お申し込み

若州一滴文庫

〒919-2116

福井県大飯郡おおい町岡田33-2-1

特定非営利活動法人 一滴の里事務局

TEL:0770-77-2445

FAX:0770-77-2366

HP:<http://www.itteki.jp/>

[休館日] 火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)



若州人形座公演

五番町の夕霧楼

昭和二十六年、戦災を受けた傷痕から這い上がるうとだれもが必死で生きていたころ、京都五番町の遊郭夕霧楼の女将かつ枝は、与謝半島樽泊で貧しい木樵の娘片桐夕子と出会う。

家族を養うために娼妓として働きたいという夕子を連れ帰ったかつ枝は、夕子の水揚げを西陣帯の織元で顔役でもあった竹末甚造に頼んだ。

甚造に気に入られた夕子は、まわりの娼妓からもかわいがられ、日ごとに夕霧楼になじんでいく。

ある日、夕霧楼に夕子の幼なじみ櫛田正順という学生が現れ、頻繁に夕子を訪ねて来るようになり、夕子の身边は大きく変化していく。

そして事件は起こった……。

原作	水上 勉
脚本・演出	幸 晃彦
人形美術	
かしら	高橋 弘子
ボディ	岸本 一定
出演	
語り・かつ枝	飛鳥井かゞり
片桐三左衛門	吉田 貴志
竹末甚造	坂口 勉
人形遣い	静永 鮮子
	塚原 史郎
	吉田 貴志
	くぬぎ 森子
	工藤 琢人
篠笛 作曲・演奏	辻 あつこ
照明	福井 邦夫
	中村 藍子
音響	金子 進一。(備タイアンドクル)
舞台監督	須川 由樹。(備タイアンドクル)
舞台美術	幸 晃彦
協力	畑中 綾子
	高橋 裕博
	森田 智子 (Jelly Beans)
	坂本 幸子 (Jelly Beans)
	向坂 典子



若州一滴文庫では、新型コロナウイルス感染予防、拡散防止への対応策を徹底し、公演を実施させていただきます。つきましては、以下のお客さまは、ご予約がありましても当日の入場をお断りさせていただきますことをご了承ください。

- 37.5度以上の発熱がある方。(ご来場時に、検温をさせていただきます)
- 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方。
- 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、味覚・嗅覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐等による体調不良の方。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方。
- 公演時にお住いの地域が、緊急事態宣言地域及びまん延防止対策地域に指定された方。

(備考)

状況によっては、直前に公演中止となる場合があります。その場合、ご予約をいただきました皆様には、ご連絡をさせていただきます。

入場の際しましては、マスクの着用と手指の消毒を、お願いいたします。

劇場入場後は、できるだけ私語などを控えていただきますようお願い申し上げます。

当日は、六角堂での飲食物のご提供は控えさせていただきます。休憩場としてのみ解放させていただきますことをご了承下さい。